

参考資料

令和2年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
会 計 管 理 者

公金収納のキャッシュレス化の推進

担当 出納総務課 財務会計制度担当
内線 5730

1 目的

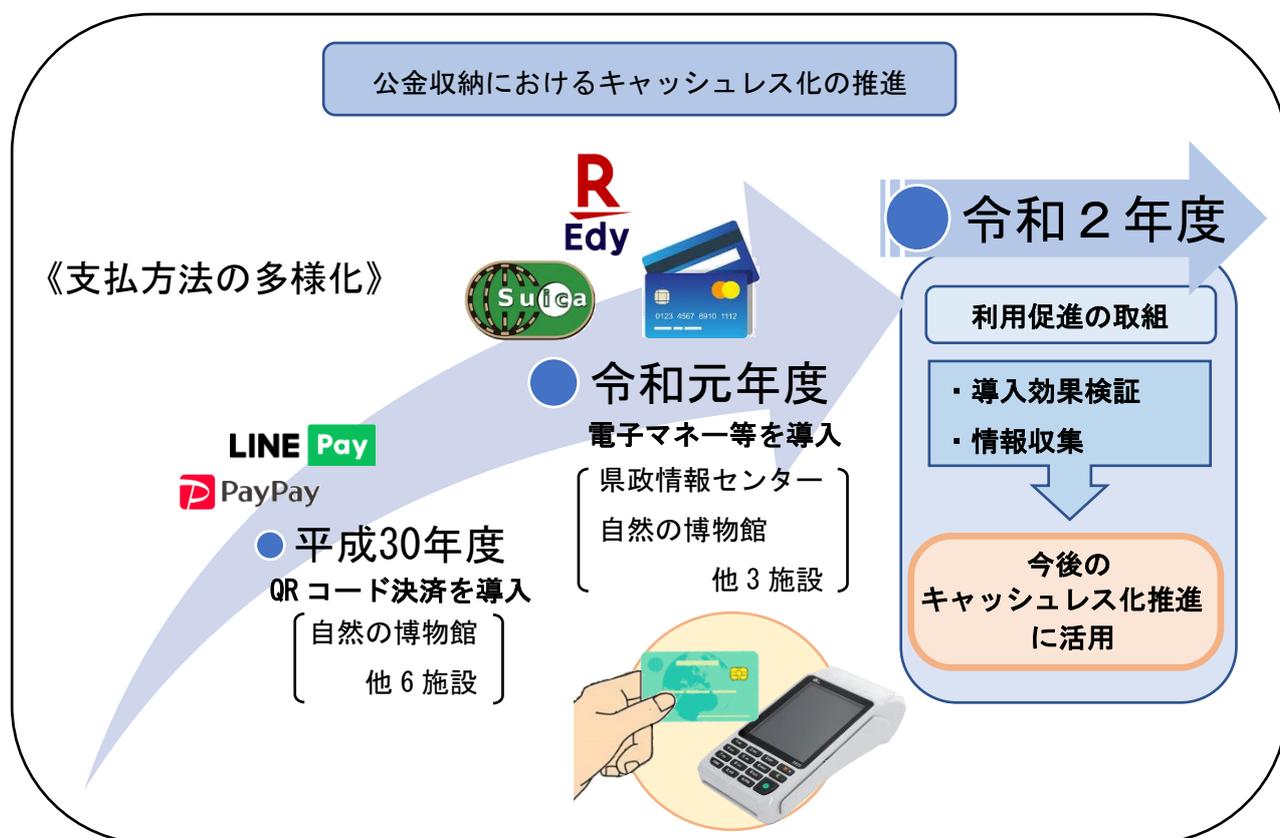
本県の公金収納のキャッシュレス化を進め、県民の利便性の向上を図る。

2 事業内容

公金収納キャッシュレス化推進事業

令和元年度までに県政情報センター等で、交通系電子マネー（Suica、PASMO）等による公金収納を開始した。令和2年度においては、事業効果を検証しつつ、県民の利便性の向上等のため、引き続き公金収納のキャッシュレス化を推進していく。

3 予算額 777千円



庁内向け財務相談業務へのA I の活用

担当 出納総務課 財務会計制度担当
内線 5 7 6 0

1 目的

庁内向けの財務相談業務にA I（人工知能）を活用することで、業務の効率化を図る。

2 事業内容

財務相談業務A I 活用事業

職員からの問合せに自動応答するシステム「ヘルプデスクA I」における財務相談に対する回答の精度向上を図る。

3 予算額 1, 2 3 2 千円

<財務相談業務へのA I 活用のイメージ>

